

県民の友

発行 和歌山県 知事公室 広報公聴課 〒640 和歌山市小松原通1の1 0734(32)4111

11月号
57年

一今月号の主な内容

- 県議会だより 2面
- 特集～同和問題は県民一人ひとりの問題です～ 3~6面
- 関西国際空港地域整備構想 7面
- わかやま北南 8面



きらめく海、山、川
かよう心を大切に。
より住みよい郷土を
みんなの手で――

みかん山の一角に定植している
ブルーベリーの木を囲んでの話し
合いは笑顔のなかにも熱気がこも
っている。右から山本慶太さん、
宮尾修司さん、中尾泰之さん、前
山和也さん、橋詰孝さん、荻野好
基さんの六人。



大きく育て ブルーベリー



「苗木は鉢植えにして、一年
間家で管理し、この春、みか
ん山の一角に二百本定植しま
した。成木は人の背丈ほどに
なります」

「この果実、日本ではまだ栽培
方法が確立されていないので
いろいろな方法を手探り状態
で試しているところです」

「この木は、水を欠かすこと
ができないので、六人が一週
間交替で、毎日水をやっています」

「甘酸っぱく、淡白で、男性
より女性に好まれる味じやな
いですか。ジャムや缶詰にさ
れることが多いのですが、七

月から九月ごろに収穫される
ので、そのままアイスクリー
ムなどと食べるのも大変おい
しく、栄養価も高く、夏にび
つたりの果実です」

「僕たちのブルーベリーは、
今は木も小さいけど、あと三
年もすれば、少しは出荷し、
みんなに味わってもらえると
思います」

――このような、グループで
の新しい取り組みは、転換期
にある農業のすすむ道を切り
開いていくためのひとつのか
剤となっていくのではないか
でしょうか。

メンバーやちが、日本では
まだ珍しいこの果実について
熱っぽく語ってくれました。

「でも、みかんの出来の悪い
土地の活用や、みかんが暇な
ときにそれるものがないか、
などを前から考えていました」

「そんなときにブルーベリー
ができないので、六人が一週
間交替で、毎日水をやっています」

「この果実、日本ではまだ栽培

方法が確立されていないので
いろいろな方法を手探り状態
で試しているところです」

「この木は、水を欠かすこと

ができないので、六人が一週
間交替で、毎日水をやっています」

「甘酸っぱく、淡白で、男性
より女性に好まれる味じやな
いですか。ジャムや缶詰にさ
れることが多いのですが、七

月から九月ごろに収穫される

ので、そのままアイスクリー

ムなどと食べるのも大変おい

しく、栄養価も高く、夏にび

つたりの果実です」

「僕たちのブルーベリーは、

今は木も小さいけど、あと三

年もすれば、少しは出荷し、

みんなに味わってもらえると
思います」

――このような、グループで

の新しい取り組みは、転換期

にある農業のすすむ道を切り

開いていくためのひとつのか
剤となっていくのではない

でしょうか。

みかんの国、和歌山県。
下津町加茂地域はみかん一
色の農業地帯です。この地域
の若い農業後継者たちも親代
代のみかんづくりに頑張って
います。

しかし、オレンジの輸入自
由化問題や生産過剩からの価
格低迷など不安もあります。
そのようななかで、多様化、高
級化する消費者の好みに合
うように、またみかん中心の農業經營の
中で労働配分上無理のない果
物というところから、六人の若
者たちが加茂4Hクラブ共同
プロジェクトチームを作つて、
県下で最初のブルーベリー（ア
メリカ原産のツツジ科コケモ
モ属の植物）づくりに取り組
んでいます。

メンバーやちが、日本では

まだ珍しいこの果実について

熱っぽく語ってくれました。

「でも、みかんの出来の悪い

土地の活用や、みかんが暇な

ときにそれるものがないか、

などを前から考えていました」

「そんなときにブルーベリー
ができるので、六人が一週
間交替で、毎日水をやっています」

「甘酸っぱく、淡白で、男性
より女性に好まれる味じやな
いですか。ジャムや缶詰にさ
れることが多いのですが、七

月から九月ごろに収穫される

ので、そのままアイスクリー

ムなどと食べるのも大変おい

しく、栄養価も高く、夏にび

つたりの果実です」

「僕たちのブルーベリーは、

今は木も小さいけど、あと三

年もすれば、少しは出荷し、

みんなに味わってもらえると
思います」

――このような、グループで

の新しい取り組みは、転換期

にある農業のすすむ道を切り

開いていくためのひとつのか
剤となっていくのではない

でしょうか。

11月15日は「愛の日」

●「愛の日」の集い

11月15日 9時～16時

県経済センター(和歌山市西汀丁)

①記念講演会(13時から)講師 常盤勝憲壇阪寺住職

②福祉機器展

③社会福祉よろず相談所

●第10回福祉従事者を励ます集い 11月8日 13時～15時30分

場所 県民文化会館小ホール

●愛のバザー 12月4日 県民文化会館前



視察先の東京都小平市島村農園で実っていたブルーベリー

同和問題は県民一人の問題です

11月は同和運動推進月間

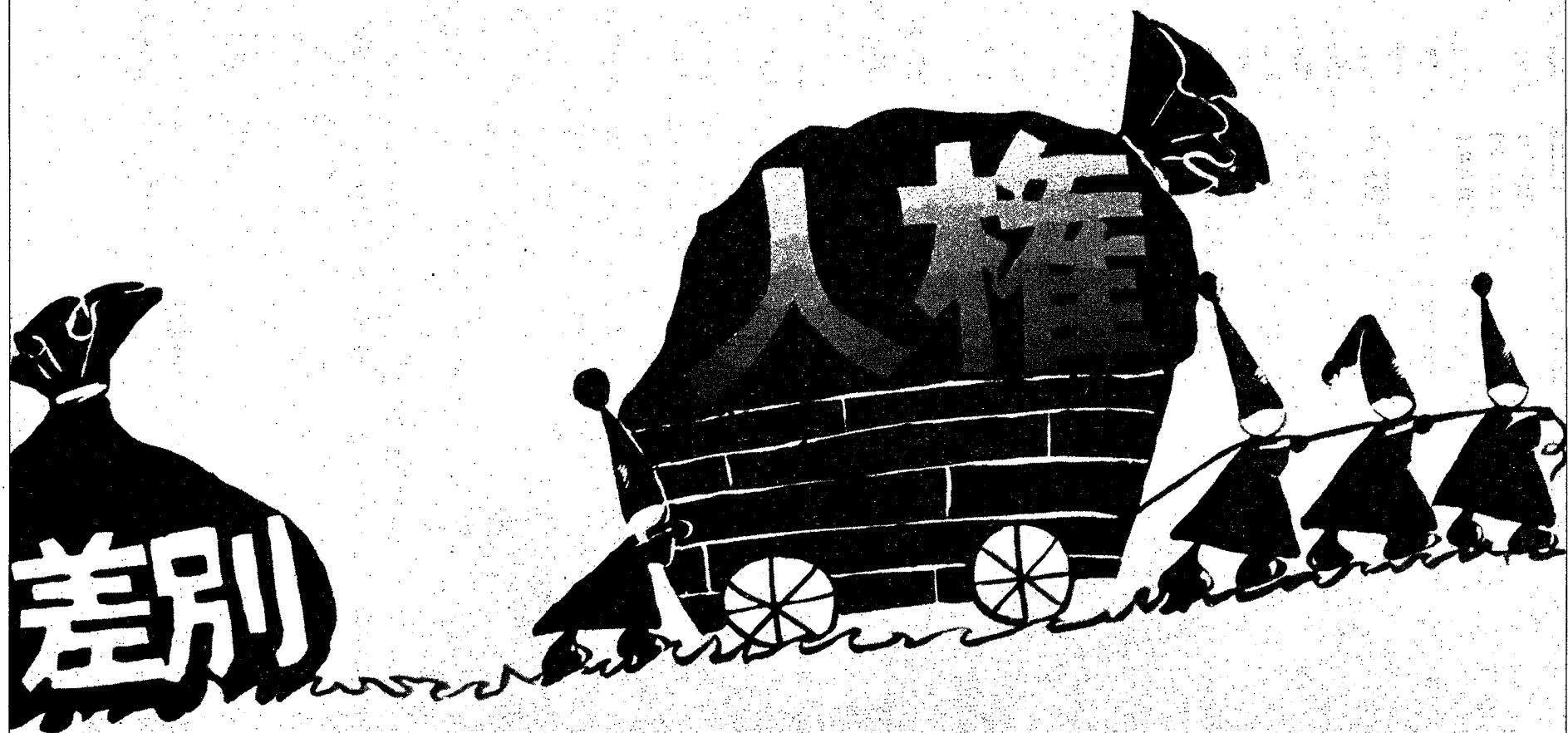
あなたの家庭や地域、職場では同和問題の学習がなされていますか。

県民のみなさん、この機会に同和問題が自分自身どのようにかかわっているのかを日常生活を通して考えてみませんか。あなたの同和問題に対する理解と認識を広めていただくため、県や市町村同和委員会では広範囲の行事が計画されています。

この十一月の同和運動推進月間にはテレビ和歌山を通して啓発映画と青年団による創作劇の放映や街頭での啓発、講演会や研修会、同和運動啓発ポスター展の開催などが実施されます。

これら行事に参加し、同和問題が「国民的課題」となぜいわれるのか、「県民みんなの同和運動」をなぜ推進しているのか、今一度考え、家庭、地域、職場で話し合い、正しい理解と認識を深めてください。

まもう人権なくそう差別



昭和57年度啓発ポスター 岩出中学校2年 林里美

みんなの協力で
解決しよう

わが国は平和で民主的な文化国家ですが、日常生活をみると、見逃すことのできない大きな問題があります。それは同和問題です。

私たちの日常生活をみると、身近な問題として今なお根強く残されている昔ながらの迷信、非合理な偏見、前時代的な考え方や、さまざまな差別があります。しかし私たちは、憲法において等しく、生活していくうえでの基本的人権かつ自由と権利が平等に保障されています。

このことを踏まえて現在社会を直視するとき、歴史的、社会的発展過程においてつくられた差別により、基本的人権が完全には保障されていない重大な社会問題があります。それが部落差別です。

近代社会における部落差別をひとくちにいえば、職業選択の自由、教育の機会均等を保障される権利、居住移転の自由、結婚の自由等市民的権利が完全には保障されていないということです。

したがつて、同和問題は放置することが許されないことであり、一日も早く解決しなければならない社会問題であり、県民一人ひとりに課せられた課題です。

みんなで学ぼう 考えよう

同和問題は人間の自由と平等についての問題です

家庭の同和教育とは

地域改善対策特別措置法とは

同和問題を早期に解決するための法律

今年四月一日より新しく地域改善対策特別措置法（以下「新法」という）が五カ年の時限立法として施行されました。

本県の坂谷知事も委員として参画している同和対策協議会（総理府付属機関）は同和対策事業特別措置法の有効期限切れを目前にしました。昭和五十六年十二月十日に、「今後における同和関係施策について」の意見具申を提出しました。この法律は、このことを踏まえて新規立法として制定されたものです。

新法は、同和対策事業特別措置法と同様に歴史的・社会的理由により生活環境等の安定向上が阻害されている地域に関する改善対策を講ずるための立法です。

この新法には、いくつかの特徴点があります。

一つは、法律名として、「同和」という名称が「地域改善」と変わったことです。

歴史的・社会的理由により生活環境等の安定向上が阻害されている地域に関する改善対策を講ずるための法律であり、また、広く国民の理解と協力を得るという立場から、国民の方にもなじんでいただける名称にするということから「地域改善」という名称になったものです。

二つには、新法では法律名から「事業」という名称がなくなったことです。

これは人権思想の高揚を図るために教育、啓発に重きがおかれた結果です。

三つには、施策の内容および範囲が政令で定められたことです。

新法施行令において具体的に四十四項目にわたって列記されています。

四つには、新法において訓示規定が設けら



法改正に関する政府陳情

家族みんなで同和問題を正しく学ぶ

差別する心は、生まれながら持っているものではありません。

子どもは本来、純真むくです。

ところが、成長するにつれて、この子ども

の性格は親の持つている人間観、社会観の影

響によつてつくられていくのです。

たとえば、子どもはとくに親を手本として

成長し、「あの子と遊ぶな」とか「あそこへ

は行くな」、「あの子に負けるな」等々といつ

た親の言動が、いつの間にか子どもに差別意

識をうえづけていきます。

幼いころ身につけ

た性格や親から教えたことがらは正しい

ものとして生涯にわたつて忘れられないもの

です。そして、それがもし誤ったことであつ

たとしても、なかなか意識から消えないもの

です。

ところで、昭和五十三年に同和委員会では

県民の同和問題に関する意識調査を行いました。その中で、「あなたは同和問題を誰から初めて知らされましたか?」の問い合わせをして、「血縁関係」（二十三・三%）が一番高い率を示しています。

次に「初めて知ったのはいつごろでしょ?

」の問い合わせで、「中学生時代」（二十八・三%）と「小学生時代」（二十四・一%）との低年齢層が圧倒的に高い率を示しています。

また、「家族と同和問題や同和教育について話しますか?」の問い合わせで、全体のほぼ七割の人が「話し合う」と答えています。

以上のことから、家庭における同和教育の大切さをおわかりいただけると思います。

◎ 家庭同和教育をどのように行うか

同和教育をする人たちは同和問題について

正しく理解と認識を持っていることが基本

ですが、具体的にどのようにすれば効果があ

るかを考える必要があります。

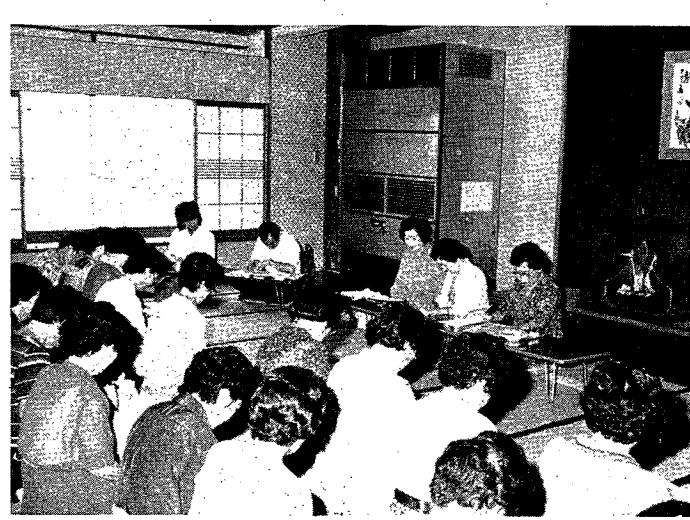
第一には家庭における同和教育では対象者

（児）の年齢的な考慮が必要です。子どもに

教育が同和教育です。

子どもに対する家庭同和教育を中心述べ

てきましたが、同和問題は私たち一人ひとり



研修会等を開いて同和運動の輪を広げている

趣旨

同和運動推進月間行事の一環として和歌山県下の児童・生徒に対し、同和問題についての作文募集を通じ、同和問題に対する理解と認識を高めることを目的として実施します。

実施期間

昭和五十七年十一月一日～昭和五十七年十一月三十日

対象者 和歌山県下の児童・生徒
応募先 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

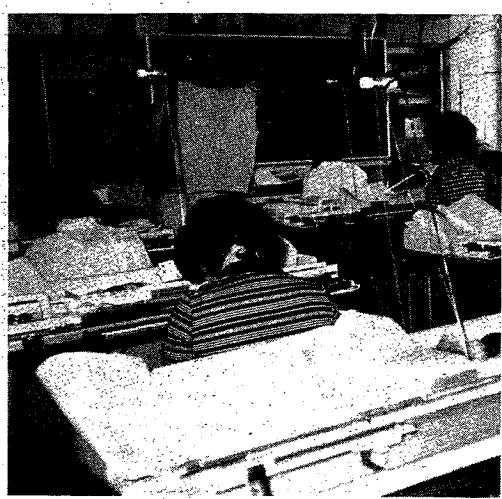
主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。
選考 主催者（県同和委員会）の委嘱する審査員において決定します。

発表 文

主催者 市町村同和委員会、地方同和委員会、県同和委員会
作文テーマ 「同和問題について」など同和問題に関するテーマを各学校で設定して下さい
応募方法 四百字詰原稿用紙 三～五枚
発表 入選作品については「作文集」を発刊し発表にかけ、機関紙「同和」にも発表します。



技術修得のための講習会



坂谷知事を先頭に街頭啓発

同和問題は解決に向かって明るい展望が開かれました。このように、各般にわたって、関係地区住民の努力により解決への明るい展望が開かれました。

○今後の課題

同和問題は解決に向かって明るい展望が開かれました。このように、各般にわたって、関係地区住民の努力により解決への明るい展望が開かれました。

同和問題は解決に向かって明るい展望が開かれました。このように、各般にわたって、関係地区住民の努力により解決への明るい展望が開かれました。

同和問題は解決に向かって明るい展望が開かれました。このように、各般にわたって、関係地区住民の努力により解決への明るい展望が開かれました。



昭和57年度啓発ポスター

細野小学校 3年 前 香里

ボスター展

日時 昭和五十七年十一月一日

場所 昭和五十七年十一月十日
和歌山ステーション・ビル
三階および四階

最優秀作および優秀作百点を展示。

規格 B3(タテ三十六・四六・ヨコ五十
一・五五) 使用材料は自由。
発表 口、まもろう人権
みんな一つの輪になつて
なくそな差別

選考 (1)応募作品は返却しません。
(2)入選作品の版権は主催者に帰属します。
(3)作品は未発表の創作に限ります。
(4)応募者に記念品贈呈。
優秀作品については次年度の啓発用ポスターとして発表します。
その他 児童・生徒が応募する場合は学校で統一して下さい。

主催者の委嘱する審査員が審査します。

構成するすべての人たちの中で実践されるこ
ともに具体的なことを教えると理解力、判断力を持たない結果、誤った考えを身につけさせます。

同和問題に対する理解と認識が年々深まり解決への明るい展望が開かれてきました。

実態的差別

県民の理解と協力のなかで関係地区の生活環境整備は、全体の八十八%の地区において事業が完了し、あと、補完的事業を残すのみとなっていました。

また生活の面でも住民税所得割課税世帯は昭和四十六年には四十二・四%でしたが、昭和五十五年では五十二・一%と向上してきました。

教育の面でも高校進学状況も、昭和五十六年では、県全体は九十二・一%であるのに対して関係地区は八十六・三%となっています。このように各般にわたって、関係地区住民の努力により解決への明るい展望が開かれてきました。

心理的差別

結婚問題のみに限定できませんが、関係地区における結婚状況を見ると年々解決への方向にあります。たとえば、昭和四十四年には地区外との結婚は八%であったのが、昭和五十二年では二十四%になっています。また昭和五十三年の県民の意識調査を見ても「自分自身や家族が地区の人との結婚問題にかかわったとき、反対あるときは説得、別にこだわらない四十五・八%。反対されてまでする必要はない、認められない二十二・六%」と課題が残されていますが、明るい展望が開かれています。

心理的差別においても、住居の移転、就職等に際して、多くの課題があります。また前述した結婚状況は、率としては高くなつてきましたが、内容等では差別が内在しております。見合いによる結婚がほとんどされていない現状にあります。このように今後の課題は多くあり、県民の方々のより正しい理解と認識を深められ、一日も早い解決を期することが重要です。

ところで部落差別の歴史については、徳川幕府のもとで政治的につくられた身分制度によつて、最も厳しく人権侵害を受けてきた関係地区の人たちが、日本が近代化への道を歩みだした明治維新においても何の適切な行政措置も講じられることなく放置されてきました。ここに、国や地方公共団体の同和問題に対する基本姿勢が問われるゆえんがあり、部落差別がこうして人間の手によって政治的につくられたものである以上、政治的に解決されなければならない課題である訳です。

同和対策審議会答申にも「同和行政は、基本的に國の責任において当然行べき行政であつて過渡的な特殊行政でもなければ、行政外の行政でもない。部落差別が現存する限り、この行政は積極的に推進されなければならない」と國の責務を明らかにしています。本県の場合には、國および他府県に先がけて昭和十三年以来、同和行政を県政の最も重要な柱として取り組んでいます。

このように部落差別は、今日、重大な社会問題であり、基本的人権にかかる問題であるだけに、単に個人の心がけや努力のみでは解決が期待できません。国民のすべての人々が協力してこそ、解決への道が開けてくるのです。なるほど部落差別を直接つくりだした要因は行政にあるとしても、この差別を非近代的な社会意識や予断と偏見の中で、今日まで、温存助長してきた私たち国民の側に、同和問題解決への責任を求める必要があります。

同和問題の解決は「行政の責務」であり「国民的課題」となぜいわれるのか

ともに具体的なことを教えると理解力、判断力を持たない結果、誤った考えを身につけさせます。

会、県同和委員会 地方同和委員会
(1)このテーマに基づいて社会に提言するポスターに入れる標語は左記のものを使用して下さい。

かってきた
今は残さ
れています
題は大きく
緊急を要し
ます。

構成するすべての人たちの中で実践されるこ
ともに具体的なことを教えると理解力、判断力を持たない結果、誤った考えを身につけさせます。

会、県同和委員会 地方同和委員会
(2)ポスターに入れる標語は左記のものを使用して下さい。

お申し込み お問い合わせは県同和委員会へ

同和問題十章

- 同和叢書第一集—
藤範あきら著 定価 150円 送料 170円
- おかあさんの同和教育
- 同和叢書第二集—
藤範あきら著 定価 100円 送料 170円
- 同和対策審議会答申
- 定価 100円 送料 170円
- 行政責務と国民課題
- 同和問題解決への結集—
定価 500円 送料 240円
- 同和問題における差別
- 特に逆差別という差別について—
定価 100円 送料 170円
- 同和問題の歴史
- 同和叢書第三集—
藤範あきら著 定価 150円 送料 170円
- 同和問題の認識
- 同和問題解決への手引き・1—
定価 100円 送料 120円
- 差別事件の処理について
- 同和問題解決への手引き・2—
定価 100円 送料 120円
- 中学生作文集
- 同和問題について—
定価 150円 送料 120円
- 差別をなくす運動
- 小・中・高校生作文集・2—
定価 150円 送料 170円
- 差別と人権
- 小・中・高校生作文集・3—
定価 150円 送料 170円
- つなごう心の輪
- 小・中・高校生作文集・4—
定価 100円 送料 120円
- 差別をなくしていくために
- 小・中・高校生作文集・5—
定価 100円 送料 170円
- すばらしい未来に向かって
- 小・中学生作文集・6—
定価 100円 送料 170円

▽監督 小西通雄
▽脚本 米谷純一
▽出演 新克利 執行佐智子
木村四郎 山本郁子
武内亨ほか

「あらすじ」

主人公の隣保館長を中心として、失われた人間同士の信頼をどのように回復し、実践していくか、同和問題の今日的課題に視点を当て、大切な人間の触れ合い、連帯感を描いたドラマ。

藤野加津子（執行佐智子）

は隣保館長。この町では、二つの町内会が存在し、溝そうじでも対立していた。また、地区の人たちには仕事や結婚教育問題など悩みが多い。彼女の夫・吾郎（新克利）の励ましと協力によって共同溝そうじが実現し、ピアノ教室開講を機に、この町にも人間同士の信頼が生まれてきた。一方、銀行に勤める地区的青年・木村雄一（木村四郎）と隣保館で生花教室を指導している谷内美沙子（山本郁子）は

加津子の紹介で交際している。結婚を決意した美沙子は父・谷内（武内亨）に許しを求めるが、同和問題に理解を持つ父親も娘の結婚となれば反対であった。そんな谷内を訪問した加津子はいう。「私たちは今、差別を乗り越える勇気が大切なだけ」と。隣保館では父の許しを得た美沙子はじめ、町内のみんなが集まってカラオケ教室が開かれている。この町に明るい展望が開けてきた。



私たちは今...

57年度同和啓発映画 (16mm 50分)

テレビ和歌山で放送 (再)11月19日(金)夜8時

11月7日(日)夜8時

(再)11月19日(金)夜8時



二つの町内会の溝そうじ一本化を申し入れた

明日へ向かつて

テレビ和歌山で放送

11月20日(土)夜8時
(再)11月23日(火)夜8時

木の国、和歌山の実話にもとづいて、植林事業に身を挺し、子々孫々に受け継ぐ生活基盤づくりを通して部落差別をなくしていく、地区の青年たちの愛と協同のドラマです。

差別意識がどのような人間観、社会觀を持った人々の心に芽生えるのか。そして、それはどのように部落差別としてはたらのかを親の教育に対する関心という今日の普遍的な問題を通して明らかにし、人々のあるべき姿を同和教育の観点から問題提起した映画です。

障害児教育に情熱を傾けている地区青年教師の行動をとおして、同和問題の本質を考えようとしている映画です。

佐野浅夫、清水草吾、紀比呂子、吉田義夫ほか

差別をなくそうと努力している一方、青年団が結婚問題や青年団活動を通して同和問題を考え、青年と同和問題のかかわりの中から、自らの問題として演劇化したものです。

矢吹二朗、早乙女愛、滝田裕介ほか

吉田義夫ほか

研修会や集会等ご利用ください。お申し込みは、県庁内同和委員会または各地方同和委員会(県事務所内)へ

無料貸出 映画フィルム

光の輪

16mm・32分



「同和問題とは何か」を結婚差別を例にして学び、同和問題の正しい認識を深め国民的課題である同和問題の早期完全解決を図ることをねらいとしました。

吉田純子、山村弘三ほか

明日の太陽

16mm・45分

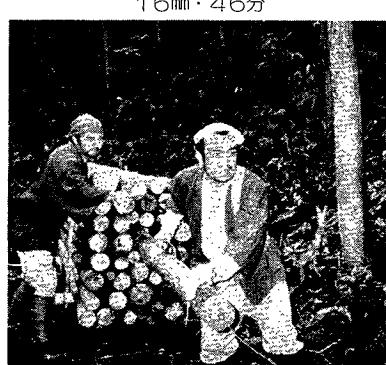


地区の生活指導員を主人公にし、結婚にかかる問題を軸に、子どもたちとの温かい触れ合いを通じて、未来への展望を持つ明るい青春ドラマです。

田中由香、野口ふみえ、長門勇ほか

いのちは緑なれば

16mm・46分



矢吹二朗、早乙女愛、滝田裕介ほか

吉田義夫ほか

陽のある町

16mm・50分



紀の川の美しい自然を背景に若い保母と子どもたちの交流、そして誤解から生じた保護者とのトラブル。その経過を追いかながら「差別」の微妙な構造に迫り、人間同士の眞の連帯と、心の交流が、大切であることを訴えています。

清水めぐみ、大和田瑛ほか

この愛をあなたに

16mm・50分



地区の生活指導員を主人公にし、結婚にかかる問題を軸に、子どもたちとの温かい触れ合いを通じて、未来への展望を持つ明るい青春ドラマです。

矢吹二朗、早乙女愛、滝田裕介ほか

明日こそ素晴らしい

16mm・50分



矢吹二朗、早乙女愛、滝田裕介ほか

吉田義夫ほか

お申し込み
お問い合わせは

和歌山県同和委員会

0734-24111 直通31305
内線3119・3120

または

各地方同和委員会(各県事務所内)

